

認証店A（21時まで営業時短（酒類提供11時～20時まで））として営業した場合

施設（店舗）名

2019年、2020年又は2021年の3月の1日当たりの飲食業の売上高（消費税及び地方消費税を除く）を計算してください。

年 3月
上記期間の売上高 円 ÷ 暦日数 31 = 1日当たりの売上高…① 円
小数点以下切り上げ

☆2019年3月2日以降に営業を始めた施設（店舗）は次の計算式により、1日当たりの売上高①を計算することも可能です。

次のいずれかを選択

●2021年3月2日から2022年3月6日までの間に開店の場合

A1：開店から2022年3月6日までの1日当たりの売上高

A2：2021年4月から2022年2月までの期間のうちから「任意で選択した月」（その月の1日から月末まで）の1日当たりの売上高

●2020年3月2日から2021年3月1日までの間に開店の場合

B1：2020年4月から2021年2月までの期間のうちから「任意で選択した月」（その月の1日から月末まで）の1日当たりの売上高

●2019年3月2日から2020年3月1日までの間に開店の場合

C1：2019年4月から2020年2月までの期間のうちから「任意で選択した月」（その月の1日から月末まで）の1日当たりの売上高

A1～C1 から選択 参照期間（A1） 開店年月日 参照期間（A2～C1） 任意で選択した月

年 月 日 ~ 2022 年 3 月 6 日 年 月

参照期間の売上高 円 ÷ 暦日数 日 = 1日当たりの売上高…① 円
※小数点以下切り上げ

●83,333円以下の場合…1日当たりの支援金額【A】25,000円（定額） 【A】 円

●83,334円以上、250,000円以下の場合

1日当たりの売上高に0.3をかけて1日当たりの支援金額【B】を算出

1日当たりの売上高…① 円 × 0.3 = 1日当たりの支援金額 円 ⇒ 【B】 円
※千円未満は切り上げ

●250,001円以上の場合

1日あたりの売上高①と比較して、2022年の3月の1日当たりの売上高の減少額が187,500円以下ですか？

2022年の3月の1日当たりの飲食業の売上高を計算してください。

2022年の3月の売上高 円 ÷ 暦日数★ 日 = 1日当たりの売上高…② 円 ⇒ 1日当たりの減少額…③ 円
小数点以下切り上げ ※③=①-②

★開店日が2022年3月1日以前→31日 2022年3月2日以降→開店日から3月31日までの暦日数

◆減少額が187,500円以下の場合…1日当たりの支援金額【C】75,000円（定額） 【C】 円

◆減少額が187,501円以上の場合

1日当たりの減少額③に0.4をかけて1日当たりの支援金額を算出

1日当たりの減少額…③ 円 × 0.4 = 1日当たりの支援金額 円 ⇒ 支援金額…④ 円
※千円未満は切り上げ

1日当たりの売上高①に0.3をかけて1日当たりの支援金額を算出

1日当たりの売上高① 円 × 0.3 = 1日当たりの支援金額 円 ⇒ 支援金額…⑤ 円
※千円未満は切り上げ

支援金額④、支援金額⑤のいずれか低い額（上限額20万円） 【D】 円

支援金額算出

【A】～【D】の該当金額 円 × 協力日数（15日） 15 日 = 当該期間の総支給額 円